

2023 公開プレテスト 出題のねらい【英語】

今回は中3の最初のテストということで、平均点がある程度高めに出ることを想定し、基本的な問題を中心に出题しました。

【1】長文読解問題(説明文)

イギリスのロンドンにある世界的な観光名所ビッグベンについて述べた文です。長文自体は比較的読みやすいと思います。問2の語句の意味は、2問ともやや難問ですが、本文の文脈から、最もふさわしいものを選びます。そのうちの1つである(2)の on the hour は「正時(しょうじに)」という意味ですが、「正時」とは午後12時00分00秒のような、分、秒が0(ゼロ)である時刻のことです。一般的に時計や時報が鳴る時刻を考えてみれば、エと判断できるでしょう。問7の適語補充(抜き出し)はまず、空所9の前に書かれている内容を確認します。第1段落の2行目～3行目の「世界中のビッグベンのファンは、ファンレターや5月31日の誕生日がくるとプレゼントを送る」という記述から birthday という語を導きます。空所9の直前の150th は1859年5月31日から数えて2009年で「150回目の誕生日」になるということで、birthday が解答になることを裏付けています。問8の適語補充(英問英答)は、第4段落の後半に書かれているビッグベンの着工から竣工までの期間(1843年9月28日～1859年4月10

日)に着目します。返答文に 195 日があるので、単純な計算をして sixteen などと解答しないように注意しましょう。

【2】長文読解問題(物語文)

アメリカの女子大学生のテーマパークでのアルバイト体験を語った物語文です。おおよその内容はつかみやすいかと思います。問5の同意語選択については、下線部(6)の plastic「プラスチックの」は人工的な意味を表します。したがって、plastic smile「作り笑い、偽物の笑い」といった意味になります。最もふさわしいのはイの fake「偽りの」です。アが引っ掛けの選択肢ですが、これは文法上正しくは、made smile「作られた笑い」としなければなりません。問8の心情把握は、本文の主題となる重要な問題です。なぜ、物語の主人公のサラは、テーマパークの多くの従業員が嫌がる、動物のキャラクターの着ぐるみを着て子供たちと遊ぶことが苦にならないかということです。サラはこのテーマパークのアルバイトで、来場客に対して常に笑顔で接することに苦痛を感じていました。しかし、動物の着ぐるみで顔を隠してしまえば、来場客に笑顔を向ける必要はないので、サラにとって、かえって好都合だという点を読み取ります。このサラの心情を十分に把握できれば、迷いなく正解のウを選べると思います。

【3】長文読解問題(科学的説明文)

絶滅危惧種の動物である「オカピ」と「ゴールデンハムスター」について考察した文です。

丁寧に読み進めていけば、大いに得点できる問題だと思います。問1の動詞選択(語形変化)に

については、うっかり、空所②で catch を選ばないように注意しましょう。問2の適文選択は、問題の順序に捉われずに確実にわかる箇所から答えを埋めていくことが大切です。

【4】 適語選択問題

5問の中では、1, 3, 4が文法問題で、2と3は語いや慣用表現の知識を問う問題です。

1は前置詞 until 「～まで」(継続)と by 「～までに」(期限)の意味の区別をしっかりと覚えましょう。4は a piece of cake で、「たやすいこと」、「楽な仕事」という意味になります。他に食べ物を使った慣用表現には、bring home the bacon 「生活費を稼ぐ」、buy a lemon 「欠陥商品 [つまらない物]」を買う」などがあります。いくつか覚えておくとよいでしょう。

【5】 同音異義語問題

5問中、易しい問題は1問もありません。3は不規則動詞の過去形、4は規則動詞の過去形を含む出題で、難関私立高校の入試問題では、3・4のような同音異義語問題がよく出題されます。2の tail 「尻尾」と tale 「物語」も受験者の盲点をつく問題だと思います。

【6】 整序英作文問題(不足語補充)

整序英作文の問題ですが、全文を書く必要はなく、英文を作るときに不足する1語とその直前にくる[]内の1語を答えるという極めて特殊な問題です。解答例をよく見て、解答の仕方を間違えないようにしましょう。1は日本語の意味から、<A not as[so]~as B> 「AはBほど～ない」という同等比較の否定文だと判断できれば、正解は得られると思います。2は動名

詞が主語になる文で、Playing in the amusement park までの主語を並べ替えて、その後には be 動詞の is がくると判断できれば、この時点で正解を得られます。3はこの4問の中で一番の難問だと思います。「何の目的で～しますか？」の疑問文は、<What+疑問文の形+for?>の語順になります。不足する1語が文末にくる for だとわかれば、直前にくる語が Europe 「ヨーロッパ」であると判断できます。4は日本語の意味から、「～へ行く途中で[に]」が on one's [the] way to～だと判断できれば、on が不足する1語であることがわかります。その on の前には、目的語の an old friend of mine 「(私の)旧友(の一人)」がくるので、直前にくる語は mine だと判断できます。

2023 公開プレテスト 出題のねらい【数学】

中学2年生までに学んだ内容からバランスよく出題しました。また、難しい問題ばかりではなく、基本的な問題も出題し、平均点が低くならないように配慮をしています。

【1】計算問題

通分計算や正負の符号の扱いでミスをしないように気をつけましょう。(4)の連立方程式のように、2式の和（もしくは差）をとる工夫にも気付けるようにしましょう。

【2】小問集合

(2)はさいころの面の数に気をつけましょう。(3)は、四分位範囲について問いました。四分位数・四分位範囲といった言葉の意味、また求め方についても確認しておきましょう。(4)は、解説で示した連立方程式を利用する方法のほか、平面図形を利用する方法もあります。通分計算や正負の符号の扱いでミスをしないように気をつけましょう。

【3】1次関数と図形

1次関数のグラフの問題です。平行でない2直線の交点の座標の求め方は、今後もよく出題される考え方ですので、しっかりと復習しておきましょう。(3)のように、平面図形の知識を使うことで少ない計算で答えにたどりつくことができます。関数のグラフと平面図形とを結びつけてみる視点をもつようにしましょう。

【4】平面図形

設問文で述べられた条件を図に書き込むなどして、辺の長さや角の大きさの関係をつかむようにしましょう。(2)では、四角形 MDFE が正方形であることがポイントです。与えられた条件と、(1)で示した三角形の合同から、四角形 MDFE が正方形であることを示すにはどんな条件が必要か考えてみましょう。

【5】空間図形

図 2 や図 4 で見取り図を与えていますので、頂点や辺、面について丁寧に調べれば答えを導くことはできますが、斜めから見ている図になりますので、重なりや裏側を考えると大変かもしれません。このような場合は、それぞれ切断する前の立体との関係を考察するとよいでしょう。

【6】確率

設問文中の例も利用して、どのように数ができるかを把握しましょう。(2)(i)(ii)はそれぞれ場合分けをして、どのような場合に和や積が整数になるかを調べるようにしましょう。特に(ii)は x, y それぞれ整数でなくても、積 xy が整数になることがありますので、注意しましょう。

2023 公開プレテスト 出題のねらい【国語】

年度初め、中3になって最初のテストということで、初めて公開テストを受験する生徒も想定して取り組みやすいように作成しました。客観式記号問題と抜き出し問題を中心に、記述題は比較的書き易いものを二題とし、次回以降の練習的な位置づけとして出題しています。

【一】漢字の読み書き

よく出題される基本的なもの（(6)・(8)等）、間違えやすいもの（(1)・(3)等）、意外に書けない読めないもの（(4)・(5)等）などいろいろ取り混ぜて出題しました。「破竹」は言葉の意味を知っていれば漢字が浮かびやすいでしょう。「虚空」も「きょくう」と読まないように注意しましょう。

【二】随筆文の読解…………… 東山彰良「魂に突き刺さった根」。

作家で台湾出身の筆者が祖父の人生を小説にしようと中国大陸に渡り、そこでの出来事をつづった文章です。行動やできごとを読み取るのはさほど難しくはありませんが、筆者の心情は筆者自身のルーツにもかかわるため難解な部分があるので、そこまでは踏み込まずに出題していますが、問二・問三・問七など場面や人物の心情や考えを正確に読み取れるかがポイントとなっています。語句の意味や表現の特徴、状況の把握、心情の分析などさまざまな観点からも出題しています。

【三】 論説文の読解…………… 信原幸弘『「覚える」と「わかる」』。

物事が「わかる」ということを「直観」という言葉に置き換えて、「直観」について「知覚」と比較しながらその重要性を細かく述べている文章です。題材として取り上げた文章は長いですが、論理的かつ明快に説明しており、それほど難解な文章ではありません。文脈にしたがって丁寧に読み取することを求めています。段落ごとに筆者の説明を正確に読み取り主張を理解してもらうことをねらいとしています。問四の記述問題は基本を重視し、混乱しそうな事柄を正確に表現することを求めました。問六・問七が正解できていれば、本文全体の要旨を読み取れていると言えるでしょう。

【四】 古文の読解…………… 『俊頼髓脳』。

今年1月に行われた大学入試共通テストにも取り上げられた、源俊頼によって書かれた歌論書からの出題です。歌論書といっても今回は歌に関する文章ではなく、説話的な内容の読み取りやすい話を選びました。文脈を丁寧にたどり、人物の会話・行動・心情を理解できるかを確認することをねらいとしています。また、問一では基本的な文学史について出題していますので、この機会に、古文単語の意味、文学史などをいま一度確認しておきましょう。

【五】 文法

自立語を中心に出题しています。基本的な知識があれば得点できる問題なので、出来なかった人はしっかり復習しておきましょう。